

第 110 回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 28 年 2 月 28 日 (日) 13 時 30 分～15 時 00 分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 5 名
出席委員の氏名 児玉 昭義 木村 敏彦 堂園 孝美
欠席委員の氏名 大橋 民男 小島 隆雄 島田 貴司
放送事業者側出席 須藤 一郎 中丸 宗幸

4. 議題

1. 番組編成に関して
2. その他

5. 議事の概要 議題に対する答申

6. 審議の内容

議 長：須藤 一郎、出欠席者の確認。

委 員 長：児玉 昭義、本日の審議事項の発議を提案して会議に入った。

会社側委員：4 月の番組改編に関しては大幅な変更はございません。5 月の「長谷の市」と「大船祭り」の生中継には 2 組のスタッフ構成が必要なので募集しています。

委 員：現行の番組は基本的に地域に密着した鎌倉らしさと若い人たちの交流もあって良い方向にあると思います。イベントの生中継も手慣れてきていると思います。油断は禁物ですから慎重を期してください。

会社側委員：中継回線の簡易なシステムを活用して TPO に合わせた運用をしたいと考えております。

会社側委員：サテライトスタジオのオープンに伴い 2 スタジオの同時使用が可能になっておりますのでマンパワーの問題はありますが多様な放送に対応できます。生中継の有効性も取り込みながら放送のクオリティを向上させたい。

委 員：鎌倉エフエム放送の認知度も上がってきていますので地域のリリスナーに支持される内容の放送を心がけてください。

会社側委員：スタッフ一同常に初心を忘れず励みたいと思う。

委 員 長：本年最初の番組審議会ですが、今年もお忙しい中ご苦労とは存じますが、どうぞよろしくお願いいたします。

本日は有り難うございました。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し

8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日
ホームページにて公開

9. その他の参考事項 な し

以 上